

令和6年8月定例会

五島市教育委員会会議録

令和6年8月23日

五島市教育委員会

令和6年8月定例会会議録

1 日 時 令和6年8月23日(金) 午後2時00分～午後3時23分

2 場 所 市役所3階 第3委員会室

3 出席者 教育委員 川 端 一
教育委員 山 本 浅 子
教育委員 道 下 和 之
教育委員 大 島 眞由美
教育長 村 上 富 憲

4 欠席委員 なし

5 会議に出席した者の氏名

教育総務課長	北川 数 幸	学校教育課長	塩 竈 憲 治
学校教育課長補佐	森 下 隆 司	教育総務課総務班係長	八 尾 政 之
総務班係長	城 山 直 樹	生涯学習推進班係長	鍋 内 千 亜 喜
学校教育班係長	野 口 作 実	学校教育班係長	宮 本 金 一 朗
文化会館館長	野 口 良 美		

(合計／書記含め10名)

6 傍聴者 なし

7 書 記 教育総務課課長補佐 池 本 佳 孝

8 議題及び議事の概要

- 教育長が開会を宣告する。（午後2時00分）
- 前回会議録の承認

教育長が前回会議録の承認について議題に供し、北川教育総務課長が7月定例会の会議録を説明の後、各委員へ審議を諮ったが、質疑、意見もなく承認された。

- 教育長報告

- ・7月26日は、県教委連第1回小委員会に参加しました。各市町からの人事異動に対する意見をまとめ、県教育委員会へお願いするものです。
- ・30日は、県教頭会五島、新上五島大会が開催され、県内約500名の教頭が参加し熱心な研修が行われました。
- ・31日は、学力向上担当者研修会を開催しました。今年度の学力学習状況調査は前年度よりかなり改善がみられているようです。特に学校をあげて地道に取り組んでいる学校は成果が上がっているようです。
- ・8月1日は、市制施行20周年記念式典が開催されました。また、戸田建設の役員が来庁され、今後崎山沖に設置される洋上風車に命名をお願いしたいと依頼を受けました。
- ・2日は、山本二三さんのご子息と館長が来庁され、来館者数が順調に伸びていると報告を受けました。また、柔道九州大会出場者児童の表敬訪問がありました。五島勢同士の九州大会決勝もあったと聞いています。
- ・5～6日は、人事異動校長1次ヒアリングがありました。来年度の人事異動が始まっています。
- ・8日は、第2回教科書採択協議会が開催され、本日審議していただく次年度中学校教科書の案を決定しました。
- ・9日は、登校日で各学校において平和集会を実施しました。熱中症予防のため冷房の効く教室でオンラインで実施したりしています。
- ・10～16日は、学校閉庁日でした。閉庁日の取組については定着したと思います。
- ・19日は、教育振興協議会を開催し、令和5年度事業の教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について審議がありました。本日の定例教育委員会でも審議していただきます。

- 議案審議

議案第 29 号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び
評価等について（令和 5 年度事業）

教育長

議案第 29 号「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について（令和 5 年度事業）」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

北川課長

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条第 1 項の規定に基づき、教育委員会は教育長に委任された事務等について、毎年度、点検・評価し、議会に提出するとともに、公表することが義務付けられております。

なお、点検・評価を行うにあたっては、学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされていることから、市では委員 7 名から構成される教育振興協議会を設置し、審議を行っております。

本年度は、8 月 19 日午前 10 時から協議会を開催し、委員の皆様からご意見をいただいております。

それでは、まず、報告書の構成についてご説明いたします。別冊の点検・結果報告書をご覧ください。報告書を 1 枚めくって頂いて、目次をご覧ください。

大きな構成としては、1 ページから「第 1 章 教育委員会及び教育委員の活動について」、3 ページから「第 2 章 教育委員会が管理又は執行する事務（教育長に委任できない事務）について」、6 ページ以降が「第 3 章 本市教育の主要施策」として、第 3 期五島市教育振興基本計画において総合的、計画的に取り組む施策を点検・評価項目としております。点検・結果報告書は、教育振興基本計画における 7 つの視点からなる 27 の主要施策、そしてその主要施策の具体的事業ごとに、点検・評価及び活動内容等の記載を行っております。そして、教育振興基本計画において目標設定している指標については、計画策定時の数値、現状値として令和 5 年度の数値、そして最終年度である令和 7 年度の目標値を示し、その進捗状況がわかるようにしております。

なお、点検・評価の対象となる具体的事業の数も多いため、個別の説明は省略させていただきます。

教育振興協議会での主な意見・質疑をいくつか紹介します。

①視点 1、項目 1「確かな学力の育成」では、全国学力・学習状況調査について、令和 5 年度の結果における傾向について質疑がありました。算数・数学、国語の読み取りが弱い状況にあるが、算数・数学については改善がみられているので、校長を中心として全学校一丸となって学力向上に取り組むと答弁しております。

また、視点 1、項目 5「特別支援教育の推進」では、相談件数等からし

て就学相談員の人数は足りているのかと質疑がありました。定員は2名だが現在は1名体制となっている。募集しても応募が無い状況であり苦慮している。早く相談体制を充実させ保育園から小学校につながることを大事にしていきたいと答弁しております。

②視点 2、項目 3「読書活動の推進」では、読書量は学力向上にもつながるので、引き続き読書量を増やす取組をお願いしますと意見をいただいております。

③視点 3、項目 1「体力の向上と学校体育の推進」では、部活動の地域移行の取組に対する現状と今後の展望について質疑がありました。五島市でも国の提言にあわせて令和8年度にほとんどの部活動が地域部活動としてスタートできるよう各種運動団体の方と協議を進めていること、また、指導者になるための講習会の開催や資格取得への補助なども検討していることを答弁しております。

また、視点 3、項目 2「健康教育及び食育の推進と学校給食の充実」では、学校給食における残渣量や地場産物利用割合が低い要因について質疑がありました。残渣量については、学校規模の大きさで偏りがあること、学校も無理やり食べさせることはしていないことが要因と考えている。地元産物利用割合については、高齢化によりこれまで取引があった市内業者が取引を止めたこと、牛乳が地場産ではなくなったことが要因であると答弁しております。なお、現状からすると目標数値の67.6%はハードルが高いと感じており、次期計画では見直しが必要であるとも答弁しております。

これを受けまして、残渣量が増えることがいかに問題があることかを児童生徒に認識させるため、学校と協力しながら減らす努力をするべきであると意見をいただいております。

④視点 4、項目 1「いじめ・不登校対策の充実」では、不登校が増えている要因について質疑がありました。コミュニケーション不足や家庭環境の問題、学校以外で通えるフリースクールなどの選択肢が増え、多様化していることも要因であると考えているが、それぞれに個別の要因があり特定は難しいと答弁しております。

⑤視点 5、項目 2「小規模離島における教育の振興・充実」では、しま留学生が年度途中で帰っている要因について質疑がありました。しま親宅への入居の前には、面接や現地見学などきめ細やかな対応を行っているが、しま親との相性や現実とのギャップを感じる子どもがいる、そこが課題となっていると答弁しております。

また、視点 5、項目 4「教育費の負担軽減」では、貸与型奨学金の滞納状況について質疑があり、令和5年末現在で2千万円を超えていると答弁しております。

⑥視点 6、項目 1「学習機会の提供と学習成果の還元」では、最近、五島市でも移住者や外国人が増えてきているので、多様な人材を生かすた

め、公民館講座の講師として活用することも良いのではないかと意見をいただいております。公民館講座のメニュー作りも併せて多様な人材を活用できるように取り組んでいきたいと答弁しております。

⑦視点 7、項目 1「文化芸術活動の推進」では、文化団体への補助について、教育委員会が実施する補助と、まち協が実施する補助の線引き、違いがよく分からないと質疑がありました。まち協が実施している文化団体への補助については、よく把握していないが、一本化することで市も地域も分かりやすくなるので、今後の検討課題になるかもしれないと答弁しております。

以上が協議会でいただいた主な質疑・答弁内容となります。ご審議の程よろしくお願いたします。

教育長

何かご質問等ないでしょうか。

山本委員

視点 7、1 文化芸術活動の推進－①文化団体への支援と交流で、まち協はどのような補助を行っているのですか。

北川課長

文化活動に対する補助が分かりにくくなっていることが判明したので、今後、まち協を担当する地域協働課とも協議するなど整理が必要になると思っています。協議会での意見で課題をいただいたものと認識しています。

山本委員

以前は地区の運動会は教育委員会から補助をいただいていたのですが、途中でまち協からに変更になったと思います。なぜかなと思っていました。線引きが良く分からないので、今後整理していただきたいと思います。

教育長

住民の方に分かりやすい整理が必要かと感じています。
他にないでしょうか。

川端委員

視点 6、3 家庭教育支援の充実－②早寝・早起き・朝ごはん運動の推進と視点 3、2 健康教育及び食育の推進と学校給食の充実－④学校における食育の推進で、朝食を毎日食べる小・中学生の割合が、小学校で 93.0%、中学校で 94.3%と高い数値にはなっていますが、見方を変えれば小学校で 7%、中学校で 5.7%は朝食を食べていない子どもがいるという事になります。啓発・推進しているにもかかわらず 100%にならないという現状がどうなのかという思いがあります。例えば、子ども食堂も以前と違って増えてきていると聞いています。朝ごはんの大切さをもっと啓発して 100%になるように取り組んでいただきたいと思います。朝ごはんを食べていない子どもはやっぱり落ち着きがないです。いらだっています。聞いてみると夜も食べていない子どももいるようです。家庭教育支

援の中でもっと啓発していただきたいと思いますし、各課との連携が重要になると思います。

視点 4、1 いじめ・不登校対策の充実―②教育相談体制の充実では、スクールカウンセラーが家庭と学校をつなぐような状況になれば良いと思っています。不登校者の出現率でも令和5年度の数值は上昇しています。これは五島市に限ったことではないので仕方ない一面もあるかと思いますが、対応として関係各課や様々な関係機関と連携して取り組むことが重要になってくると思っていますので、目標数值の達成に向けて取り組んでいただければと思います。

視点 5、4 教育費の負担軽減―①就学援助で、要保護、準要保護対象者数の実績人数を記載していますが、割合で記載した方が現状や以前との比較がイメージしやすいと思います。

視点 4、2 教職員の資質能力の向上―④目標管理・人事評価の有効活用による教職員の資質能力向上で、人事評価制度が今年度から一般職の先生も対象になっていると思いますが、現場の声とか状況はどうでしょうか。

塩竈課長

人事評価制度で、まず校長へお願いしたのが当初面談をしっかりとやることを伝えました。最終面談の際にだけ評価を行うようなことがあれば、お互い納得がいかない状況に陥るという事で、最終的に求めていることを当初面談の際に確認するように伝えました。中間面談ではその調整・確認をしながら、年間を通してお互いが納得できるような面談になるようにと話をさせていただきました。どの校長も当初面談をしっかりと行っているので現段階では大きな混乱はないように思っています。

川端委員

1次評価者の教頭からの意見はどうでしょうか。

塩竈課長

学校によっては、先生側が数值や記述内容を変更するようなやり取りがあっているようです。先生の方が納得いかず変更しないというケースもあっているようです。

教育長

今後、給与に反映されてきていろいろ出てくることがあると思っています。

就学援助のところの要保護、準要保護対象者数の記載の仕方は、割合も表示することで分かりやすくなると思いますので修正をお願いします。不登校については、各課で様々な支援に取り組んでいますので、定期的集まるなど連携を深めていく必要があると感じています。事務局においては、その辺りも念頭に置いて取り組んでいくようにしてください。

大島委員

視点 1、5 特別支援教育の推進で、学校では現在どのような取組を行っ

ているのか。支援が行き届いているのか教えていただければと思います。支援が必要な子どもは多動があったりだとかと思いますが、学校では、そういう子どもたちだけで生活しているのか、または集団の中で学校生活を過ごしているのか状況を教えてください。

塩竈課長

その子に対してどういった支援が必要なのか状況に応じて取り組んでいます。支援が必要な子どもは年々増加しています。そういった子どもが少しでも過ごしやすい環境を整えて、通級教室でコミュニケーションの仕方や感情のコントロールを学んだりしています。そういった子どもに対処できるように、出来るだけ支援員を配置するようにしています。今後は、支援員の配置数を増やす必要もあると思っています。

教育長

特別支援員の配置は、予算は確保できているのですが、人材不足という事があります。募集しても応募が無いという状況にあります。大事な分野ですので力を入れていきたいと思っています。

他にないでしょうか。

道下委員

視点 2、1 ふるさと教育の推進－①地域素材を活用したふるさと教育の推進で、各学校でどういった取組が行われましたか。

塩竈課長

各学校でふるさとの課題を発見したり、五島市の課題、自然や食べ物、観光といった魅力について調査して発表をしています。令和5年度は小中高で8校が取り組んでいます。小中学校で学んだことが高校にもつながっていて高校では発展的な学習が行われていると感じています。例えば、食品会社とコラボしてパンなどの食品を販売したりしています。令和6年度では10校が取り組んでいます。もっと外部へ発表できる機会を作っていく必要があると思っています。

山本委員

以前参加した研修会で、波佐見町では波佐見焼をテーマとして小中高で連携した取組を行っていると聞きました。つなげる取組を目標としていると聞きました。五島市ではどうでしょうか。各学校単独で行っていますか。波佐見町のような取組はどうでしょうか。

塩竈課長

縦のつながりは大事だと思います。小と中は工夫ができる場所があると思いますが、現時点では、各校単独で実施している取組になります。学校によっては、中学校で1～3年生までの流れの中で取組内容を考えて実施しているところもあります。波佐見町のような取組も五島市でも可能かどうか検討してみたいと思います。

川端委員

波佐見町では、波佐見陶器市の際には小学校、中学校は大型連休になる

ようです。町全体で取り組んでいるイベントになるようです。波佐見焼というブランドのもとで取り組みやすい環境ができているのかもしれませんが。

ふるさと教育の推進では、学校統廃合により、学校がなくなった地域の伝統芸能や文化などの継承が心配です。

塩竈課長

学校統廃合では、統合に向けての話し合いの中で保護者や地域からも同様の意見をもらっています。統合で学校がなくなった地域の行事などに学校が協力できないか検討しているところです。これまでと違う形でふるさと学習がスタートしたと捉えています。

川端委員

ある意味では、新しい伝統、文化をつくるチャンスとも言えると思います。学校統合した契機にお互いの文化になり得ることも考えられると思います。

教育長

ふるさと学習については、県全体でも重要な取組という流れがありますので、小中高の連携という事も今後の課題になってくると思います。閉校した地域の伝統や文化では、地域を超えて継承されていくことを願っていますので、力を合わせていければと思っています。他にないでしょうか。

道下委員

視点 4、4 開かれた学校づくりの推進－①学校ホームページの充実と積極的な情報発信で、学校ホームページの更新などは公民館やPTAなどで実施することはできないのかと思います。先生も忙しいと思いますので何かサポートできるようなことはないでしょうか。

北川課長

公民館では、公民館だよりの中で学校行事の記事も載せて地域の方に紹介しています。学校が発信したい内容は学校がすべきではないかと考えます。

教育長

学校が発信すべきものと、公民館が発信すべきものはそれぞれあると思います。役割分担や連携しながら進めていく必要があると思います。他にないでしょうか。

大島委員

視点 1、7 幼児教育の推進で、小学校になる前の園児にいろいろと指導されているようですが、その保護者への指導なども行っていますか。県主催の事業で読書リーダーというのが図書館であり、参加させていただきましたが、小さい頃からたくさんの本と触れ合うことが、自己肯定感を高めることにもなり、不登校にもなりにくいとありました。不登校にならないためには小学校に上がる前に3千冊の本を読みなさいというこ

とをおっしゃっていました。また、以前参加した教育委員研修会でも、子どもの目に見える所に本を置いてくださいという説明がありましたので、私も孫に対して実践しています。子どもだけではなく、その保護者に対しても本に対する意識を高めてほしいと思っています。保育園などの保護者に対して本を読みましようかと啓発していただければと思います。

森下課長補佐

小学校に入る前の保護者に対する指導というのはあまり機会が無いのですが、就学時健診を行う際に教育相談という形でお話をして不安を軽減するというのがあります。

北川課長

読書活動で不登校が減少するということが成り立つのであれば、保育所等に対して読書活動の拡充を啓発しても良いかと思しますので、保育所等にも聞き取りを行ってみたいと思います。

川端委員

読書についての効果は証明されています。朝の読書活動は 20 年くらい前に全国で広まって、荒れていた学校が朝の読書活動で甦ったという実践例もあり、本にもなっています。読書や読み聞かせは、育児においてかなり効果が上がっているということは事実としてあり、早ければ早いほど良いという事もあると思いますので、保育所等に対しての啓発は良いことだと思います。読書を習慣づけしてやるのが大人の役目だと考えます。

北川課長

保育所等に通っていない世帯に対する周知方法も含めて研究したいと思います。

教育長

ご意見等ありがとうございました。他にないようでしたら、この件につきましては、承認といたします。今後、9 月市議会へ報告させていただきます。

議案第 30 号 五島市立中学校教科用図書の採択について

教育長

議案第 30 号「五島市立中学校教科用図書の採択について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

北川課長

五島市立中学校教科用図書の採択について、五島地区教科書採択協議会から報告があったので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 21 条第 6 号の規定に基づき承認を求めるものであります。

以上で説明を終わります。ご審議の程よろしくお願いいたします。
なお、詳細については、学校教育課の宮本係長が説明いたします。

宮本係長

(当日配布資料を基に詳細の説明を行う)

※配布資料は会議終了後に回収

教育長

教科書の採択につきましては、適正に進めておりますので、何も質疑等がなければ五島地区教科書採択協議会の意見のとおり決定したいと思っておりますがよろしいでしょうか。

全委員

はい。

教育長

ではこの件は承認といたします。

議案第 31 号 令和 6 年度教育費歳入歳出補正予算（第 2 号）について

教育長

議案第 31 号「令和 6 年度教育費歳入歳出補正予算（第 2 号）について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

北川課長

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定に基づき、教育費に関する補正予算について、市長に対する意見を求めるものであります。

別冊資料「令和 6 年度教育委員会関係 9 月補正予算（第 2 号）をご覧ください。

1 ページをご覧ください。

まず、繰越明許費についてですが、2 つございます。

一つ目が、当初予算で計上しているスクールバス購入事業です。当初予算では、大型バスと中型バスの 2 台を購入する予算を計上しておりますが、中型バスについては、現在製造が止まっており、今年度内の納品が困難な状況にあることから繰越して執行する必要があるため設定しております。

二つ目は、今回補正で計上する福江文化会館消防用設備改修事業です。老朽化に伴い更新が必要な設備になりますが、工期が約 10 か月見込まれ、年度内の完成が困難なことから、予算計上と併せて繰越しを設定しております。

2 ページをお開きください。

歳入ですが、

16 款国庫支出金、2 項国庫補助金、7 目教育費国庫補助金で 742 万 7 千円

を減額しております。

これは、当初予算で計上しているスクールバス購入の財源になりますが、当初計上時は事業費の2分の1の補助率で計上しておりましたが、購入1台当たりについて補助限度額があることが判明したことにより、過大計上となっている部分について減額するものです。なお、補助金の減額により一般財源が増えることとなりますが、そこには有利な起債である過疎債を財源として充てることで調整しております。

次に、19款寄附金、1項寄附金、7目教育費寄附金に50万円を追加しております。

これは、学校のために使ってほしいという事で2名の方から寄附をいただいております。翁頭中学校に対して10万円、福江中学校及び富江中学校に対して40万円の寄附となっております。

次に、22款諸収入、5項雑入、3目雑入に150万円を追加しております。

これは、学校の管理下において発生した怪我等に対する日本スポーツ振興センター災害共済保険金になります。当初予算へ実績等から1年分を見込み計上しておりますが、今回1件で約150万円の障害見舞金が発生したことから追加するものです。

3ページをご覧ください。

次に歳出ですが、

10款教育費、1項教育総務費、4目教職員住宅費、12節委託料を120万9千円追加しております。

教職員の住環境の向上のため、老朽化した奈留地区の教職員住宅を令和7年度から9年度まで年次的に内装工事等を計画しており、次年度に早期に工事に着手できるよう今年度中に設計等を行うこととしております。次年度以降の工事内容については、令和7年度に内装工事3戸と外壁・屋上防水改修、令和8年度に内装工事3戸、令和9年度に内装工事1戸を計画しております

次に、3項中学校費、1目学校管理費150万円は、先ほど歳入で出てきました日本スポーツ振興センター災害共済保険金を対象者の方へ支出するため、同額を歳出予算へ計上しております。

2目教育振興費、50万円は、これも先ほど歳入で出てきました寄付金を活用して図書や楽器を購入するため同額を歳出予算へ計上しております。

次に、4項社会教育費、4目文化会館管理費、2,813万3千円は、建設後39年以上経過する文化会館の屋内消火栓設備及びスプリンクラー設備について、経年劣化による絶縁不良により設備が正常に作動しない恐れがあることから更新を行うものになります。令和6年2月の消防設備点検において指摘があり判明し、人命にかかわる設備であることから緊急性を考慮し、今回の補正予算での計上となっております。

以上で説明を終わります。ご審議の程よろしくお願いいたします。

教育長

ただいまの説明でご質問、ご意見はありませんか。

寄付金は教育関係者の方がお亡くなりになったことによる寄附金のような
です。スクールバスは、今年度の納品が難しいとのことですが、来年度
は大丈夫でしょうか。

八尾係長

業者によると、現在は製造が止まっているそうですが、今年の秋から冬
にかけて新しい車がでるそうです。

教育長

他にご意見等もないようですので、承認いたします。この予算案を 9
月市議会に提案したいと思います。

○ その他

教育長

次に、その他に移ります。

教育委員の皆さまから何かありますか。

大島委員

私はラジオをよく聞いているのですが、社会を明るくする運動の弁論大
会の発表が五島FMで流れました。その場だけで終わるのはもったいな
いと思い放送元をお願いしたところ放送されました。とても良い発表だ
ったと思います。同年代の身近な子どもがこういった発表をしていると
いう事を不登校の子どもに聞かせてはどうかと思いました。紙ベースと
かでやってもなかなか見ないと思いますので、聞き流す感じのラジオは
良いと思います。自分にも何かできるかもしれないなど、一つのきっか
けになればと思っていますがどうでしょうか。

川端委員

良い取組だと思います。他の同様の発表会などもラジオで流すのも良い
かもしれません。

教育長

貴重な提案をありがとうございました。他に何かありますか。

それでは、事務局からの連絡事項をお願いします。教育総務課から願
いします。

北川課長

・7月23日、奈留町宮の森総合公園で小学生交流宿泊体験学習事業を
実施しました。小学6年生32名が参加しました。台風の影響による海上
時化のため事業期間を1日短縮しています。

・8月6日、子ども読書リーダー養成講座（県教育庁生涯学習課事業）
が実施されました。小学4、5、6年生が16名、中学1、2、3年生が5
名の合計21名が参加しました。図書ボランティア6名、鎮西学院大学

生 4 名、県立五島高校・五島南高校のボランティア 11 名が参加し、図書館ツアー、お仕事体験&特集コーナーづくり、ビブリオバトル体験、読み語り体験等が実施されました。

・6 日～12 日、中学生国外体験学習事業を実施しました。場所はシンガポールで、中学 2 年生 6 名、3 年生 2 名の合計 8 名が参加し、シンガポール大学キャンパスツアー、SDGs プログラム、B&S プログラム、ホームステイ等を実施しました。ホストファミリーとの交流が一番緊張したようですが、忘れられない一番の良い思い出となったようです。今後、発表会を行う予定です。

・19 日、第 1 回五島市教育振興協議会を開催しました。「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（令和 5 年度事業）」について審議されました。

・19 日、東京で中学生国内体験学習事業を実施しました。中学 1 年生 18 名が参加し、JAL 機体整備工場見学、大学体験プログラム、TEPIA 先端技術館体験学習、五島市出身者企業訪問、フジテレビのお仕事体験等を実施しました。

・27 日～30 日、各給食センター運営委員会を実施予定です。

27 日：富江給食センター、28 日：三井楽給食センター

29 日：奈留給食センター、30 日：福江給食センター

・9 月 18 日、文化施設等活用事業（文化庁事業採択）が文化会館で行われます。公演内容は、伝統芸能の能・狂言で、小学生 4・5・6 年生と中学生全学年が対象で 845 名参加（引率者 109 名参加）予定です。

・次回教育委員会は、令和 6 年 9 月 24 日（火）午後 2 時を予定しています。

以上で報告を終わります。

教育長

教育総務課の報告に対しまして、ご質問等はありませんか。

ないようでしたら、次に学校教育課からお願いします

塩竈課長

学校教育課からは 9 月の行事予定について主なものを説明します。

・2 日、第 2 学期始業式が行われます。

・5 日、定例校長会が行われます。

・6 日、学力向上作戦会議が行われます。

・10 日、生活指導委員会が行われます。

・12 日、教頭研修会が行われます。

・17 日、おはなし交流会が行われます。

・26 日、地区別教育長・校長合同研修会が行われます。これは、令和 7 年度の人事異動に係る内容となっています。

・27 日、翁頭中学校の研究発表会が行われます。

・運動会については、15 日に嗟峨島中学校、22 日に奥浦小学校、久賀

小中学校、奈留小中学校で開催予定です。

・夏休み期間中に行われた中体連の九州大会については、柔道が宮崎県で開催されましたが、地震災害の影響で団体戦のみの開催となり個人戦は中止となりました。

・離島甲子園が壱岐市で開催され、五島チームは新潟県佐渡島と対戦し1回戦敗退となっています。翌日の愛媛県上島との交流戦は勝利したようです。交流や親睦を深めたようです。

池本課長補佐

各支所行事予定を一覧表により報告。

教育長

ご質問等はないでしょうか。

ないようでしたら、これをもちまして、教育委員会8月定例会を終了いたします。

(午後3時23分)